

作成日：西暦 2021年4月12日

## タイトル

2004年1月～2019年3月中咽頭癌に対して放射線治療を受けられた方へ

臨床研究課題名：放射線療法を行った中咽頭癌の治療成績、CT画像の解析による臨床的有用性の検討

### 1. この研究を計画した背景

中咽頭癌に対する放射線治療は現在標準治療として広く行われております。中咽頭癌の治療成績は病理学的所見により予後に差が出るといわれています。本研究では中咽頭癌に対して根治を目的とした放射線治療を受けた方の治療成績および副作用、病理学的な差をCT画像の解析結果と比較し、日々の臨床に役立てるかの検討を目的としています。

### 2. この研究の目的

本研究では中咽頭癌に対して根治を目的とした放射線治療を受けた方の治療成績および副作用、病理学的な差をCT画像の解析結果と比較し、日々の臨床に役立てるかの検討を目的としています。

なお、この研究は、以下の研究者によって本院にて実施しています。

研究責任者：放射線医学分野 村井 太郎

### 3. この研究の方法

名古屋市立大学病院とその関連施設(鈴鹿中央総合病院、一宮市立市民病院、名古屋第二赤十字病院、中京病院、刈谷豊田総合病院、春日井市民病院)で放射線治療を受けた方の臨床データを集めて解析を行います。

過去のカルテのデータから治療の概要や治療時の状況を確認します。具体的には、

- ① どのような患者さんが、②どのような治療を受け、③どの程度治ったのか、どのような副作用が出たのか、病理学的所見の差はどうであったかを調べます。それらの患者さんのCT画像をコンピュータで解析し、前述の評価項目との関連を研究します。
- これらのデータは、患者さん個人が特定できないように匿名化した上で集計し、解析します。

### 4. この研究に参加しなくても不利益を受けることはありません。

この臨床研究への参加はあなたの自由意思によるものです。この臨床研究にあなたの医療情報を使用することについて、いつでも参加を取りやめることができます。途中で参加をとりやめる場合でも、今後の治療で決して不利益を受けることはありません。

### 5. あなたのプライバシーに係わる内容は保護されます。

研究を通じて得られたあなたに係わる記録が学術雑誌や学会で発表されることがあります。しかし医療情報などは匿名化した番号で管理されるため、得られたデータが報告書などあなたのデータであると特定されることはありませんので、あなたのプライバシーに関わる情報(住所・氏名・電話番号など)は保護されます。

## 6. 得られた医学情報の権利および利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。本研究に関わる研究者は「厚生労働科学研究における利益相反（Conflict of Interest : COI）の管理に関する指針」を遵守し、研究者の所属機関の規定に従って COI を管理しています。

## 7. この研究は必要な手続きを経て実施しています。

この研究は、公立大学法人 名古屋市立大学大学院 医学研究科長および名古屋市立大学病院長が設置する医学系研究倫理審査委員会（所在地：名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）において医学、歯学、薬学その他の医療又は臨床研究に関する専門家や専門以外の方々により倫理性や科学性が十分であるかどうかの審査を受け、実施することが承認されています。またこの委員会では、この研究が適正に実施されているか継続して審査を行います。

なお、本委員会にかかる規程等は、以下、ホームページよりご確認いただくことができます。

名古屋市立大学病院 臨床研究開発支援センター ホームページ “患者の皆様へ”

<http://ncu-cr.jp/patient>

## 8. 本研究について詳しい情報が欲しい場合の連絡先

この臨床研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究にあなたご自身のデータを使用されることを希望されない方は、ご連絡ください。

なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合があります。

名古屋市立大学病院 臨床研究開発支援センター

連絡先 平日（月～金） 8:30～17:00 TEL(052)858-7215